

平成 27 年 11 月 教育委員会定例会会議録

1 開会の日時

平成 27 年 11 月 13 日（金） 午前 9 時 30 分

2 出席委員

| | |
|---------|----------|
| 森 武 洋 | 委員長 |
| 荒 川 由美子 | 委員長職務代理者 |
| 齋 藤 道 子 | 委 員 |
| 三 浦 溥太郎 | 委 員 |
| 青 木 克 明 | 委 員（教育長） |

3 出席説明員

| | |
|---------------|---------|
| 教育総務部長 | 大川原 日出夫 |
| 教育総務部総務課長 | 大 川 佳 久 |
| 教育総務部教育政策担当課長 | 草 野 純 也 |
| 教育総務部生涯学習課長 | 高 木 厚 |
| 教育総務部学校管理課長 | 菅 野 智 |
| 学校教育部長 | 伊 藤 学 |
| 学校教育部教育指導課長 | 丸 瀬 正 |
| 学校教育部支援教育課長 | 丹 治 美穂子 |
| 学校教育部学校保健課長 | 藤 井 孝 生 |
| 学校教育部スポーツ課長 | 三 橋 政 義 |
| 中央図書館長 | 山 口 正 樹 |
| 博物館運営課長 | 稲 森 但 |
| 美術館運営課長 | 佐々木 暢 行 |
| 教育研究所長 | 武 田 仁 |

4 傍聴人 0 名

5 議題及び議事の概要

- 委員長 開会を宣言
- 委員長 本日の会議録署名人に荒川委員を指名した。

- 日程第1 議案第50号は、今後市長が議会に提出する案件であるため、秘密会とすることを提案、「総員挙手」をもって秘密会とすることを決定。

- 教育長報告

(青木教育長)

それでは、平成27年10月24日から本日までの主な所管事項について、ご報告いたします。

まず、各種の研究発表です。10月27日(火)に、追浜中学校において「第38回神奈川県公立中学校社会科教育研究大会」が開催されました。追浜中学校以外の市内3校から中学生各1クラスが、教師と共に会場校に移動して授業を公開し、それに基づく協議・提案が行われました。県内各地から多数の社会科教員が集い、意見を述べ合うことで、本市教員にとっても実り多い大会であったと感じております。

次に、30日(金)に、野比小学校において「第37回神奈川県小学校理科教育研究大会」が開催されました。この日は、本委員会が各学校に委託しているフロンティア研究発表と複合して実施したもので、午前中は研究大会として、県内各地から参集した教員による、学年毎・単元毎の提案に基づく話し合いが行われました。午後は、フロンティア研究発表として野比小学校の学年毎の担任による授業を公開し、それに対する研究協議を行いました。フロンティア研究発表に他市町村の教員が多数参加したことも、本市教員の良い刺激になったものと思われまます。

最後は、野比小学校のスーパーバイザーや学識者を交えたパネルディスカッションが行われ、終了まで多数の教員の参加があり、実りの多い一日となりました。会場市・会場校には、準備や実施にかなりの負担となりますが、それを経験して乗り越えることも教員の資質向上に繋がるものと捉えております。

なお、フロンティア研究は16校に委託しており、すでに5校が発表を終了しており、今後1月までの間に11校が予定されています。

次に、社会教育関係です。美術館で9月12日から11月3日までの51日間開催した「長新太の脳内地図展」は、合計観覧者数23,367人で終了し、目標の18,000人を30%上回る結果となりました。

なお、開館以来の観覧者数が、1,000,000人まで、24,866人(11月3日現在)

に迫っており、今年度中には到達する見込みとなっています。

図書館では、10月27日から11月9日までの読書週間関連行事として、4館で本に親しむきっかけとなる行事をいしました。中央図書館では音楽演奏会とのコラボレーション企画、北図書館では大学生が中高生にすすめる本の企画、南図書館では読書の秋におすすめの本の企画、児童図書館では外国語絵本の読み聞かせ企画など、それぞれの館が工夫を凝らし、市民の皆様に図書館の活用を拡げていただけるよう努めています。

博物館では、前回定例会で報告いたしました「横須賀製鉄所（造船所）創設150周年記念展 すべては製鉄所から始まった —Made in Japanの原点—」が10月31日から1月31日までの会期で開催されています。

最後に、学校の課外活動についてです。それぞれ詳細については、担当の課長から後ほど報告いたしますが、11月7日（土）に行われた、「第37回神奈川県男子中学校駅伝競走大会」や、同日の「第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」では、過日実施した市内予選を勝ち抜いた本市代表中学生が県内大会で上位入賞し、全国大会・関東大会へと駒を進める活躍をしております。大変に嬉しく思うとともに、さらに続く上位大会での活躍を期待しているところです。

各委員の皆様にも、お忙しい中、行事等にご出席いただき、ありがとうございました。

私からの報告は、以上でございます。

（質問なし）

委員長 報告事項を聴取することを宣言

報告事項（1）『児童生徒ふれあい作品展の開催について』

（支援教育課長）

報告事項（1） 「児童生徒ふれあい作品展の開催について」 ご説明いたします。恐れ入りますが、お手元の資料「報告事項（1）」をご覧ください。

横須賀市教育委員会主催での「児童生徒ふれあい作品展」の開催も、今年度で5回目となりました。

本作品展では、特別支援学級や特別支援学校の児童生徒が、学習の中で制作した作品を展示し、それによって子どもたち一人一人の学習意欲や創造意欲を向上させることを目的としています。

横須賀市立の特別支援学級や特別支援学校だけでなく、市内にある特別支援学校や療育施設の作品展示も行い、市内にある特別支援を受けることができる学校や学級・教室を周知するとともに、市民の皆様に障害のある児童・生徒についてご理解いただくことも期待しています。

開催日時は、平成 27 年 12 月 4 日（金）から平成 27 年 12 月 8 日（火）の 9 時 30 分から 17 時までで、最終日のみ、終了時刻が 14 時までとなっています。

開催場所は、横須賀市文化会館 3 階市民第 1 ギャラリーです。

参加校は、横須賀市立小学校特別支援学級及びことばの教室、横須賀市中学校特別支援学級、横須賀市立養護学校、横須賀市立ろう学校及びことばやきこえの教室、県立武山養護学校、県立岩戸養護学校、筑波大学附属久里浜特別支援学校、横須賀市療育相談センターひまわり園です。

以上で「児童生徒ふれあい作品展の開催について」のご説明を終わります。

（質問なし）

報告事項（2）『学校事故について（経過報告）』

（学校保健課長）

それでは、報告事項 2「学校事故について（経過報告）」をご説明いたします。

本件は、平成 25 年 8 月 16 日の教育委員会臨時会で最初に報告いたしました学校事故の第 12 回目の経過報告になります。

平成 24 年 9 月 19 日に発生した学校事故に関しまして、示談前ではありますが、平成 27 年 10 月に、療養に必要な経費の一部を損害賠償金の内払いとして、86,323 円をお支払いしました。

これにより、これまでにお支払いした損害賠償金の内払いの総額は、1,994,209 円となります。

本件は、本年第 4 回市議会定例会教育福祉常任委員会で、報告いたします。

事故の概要及び事故後の経過につきましては、資料下段に参考として記載させていただいております。

今後とも、学校と連携し、誠意をもって、丁寧に対応してまいります。

以上で、「学校事故について（経過報告）」の説明を終わらせていただきます。

（質問なし）

報告事項（３）『横須賀市中学校駅伝競走大会の開催結果について』

報告事項（４）『市立ろう学校の全国大会の結果について』

（スポーツ課長）

スポーツ課からは２つの報告をさせていただきます。

恐れ入りますが、報告事項（３）をお開きください。横須賀市中学校駅伝競走大会の報告をさせていただきます。

横須賀市中学校駅伝競走大会は、横須賀市中学校総合体育大会の締めくくりの大会として開催しており、今回で男子は66回目、女子は32回目となります。

また、県立観音崎公園内コースから国道16号線馬堀海岸区間コースに移してから、今年で8年目になります。

大会は予定どおり10月24日（土）に、市内の全公立中学校23校に横須賀学院中学校を加えまして、男女各24校の参加で行いました。当日は、好天に恵まれ、406名の選手をはじめ約5,500名の来会者が沿道を埋め尽くし、各学校ののぼり旗も多数並んで大変な盛り上がりの中、浦賀警察署や地元町内会等のご協力をいただきながら大会を開催することができました。

結果につきましては、6位までに入賞した学校と区間賞を記載しております。なお、女子上位3校、男子上位3校については、11月7日（土）に横浜八景島の公園周回コースで開催いたしました神奈川県中学校駅伝競走大会に出場いたしました。男子の部では、大津中学校が見事第2位となり、11月29日に千葉県柏市柏の葉公園で開催される関東中学校駅伝競走大会へ出場いたします。また、鴨居中学校の長峯 弘宇選手が5区で区間新記録の素晴らしい結果を残しました。

中学校駅伝競走大会の結果については以上でございます。

続いて、報告事項（４）をお開きください。

市立ろう学校の全国大会結果について報告いたします。

10月9日から11日まで愛知県刈谷市のウェーブスタジアム刈谷で行われました全国聾学校陸上競技大会に、ろう学校の下谷恵里香さんが出場いたしました。

下谷さんは一昨年、昨年に引き続き3年連続の出場となり、一部女子走高跳で1m15を記録し、4位入賞を果たされました。

スポーツ課からの報告は以上でございます。

（質問なし）

報告事項（５）『横須賀美術館企画展「浮世絵にみるモダン横須賀&神奈川

齋藤コレクションから - 横須賀製鉄所（造船所）150周年記念事業 -」の開催について』

（美術館運営課長）

それでは、明日14日（土）から始まります、横須賀美術館企画展「浮世絵にみるモダン 横須賀&神奈川」の開催について、報告いたします。

「1 展覧会名」に記載しておりますが、この展覧会は、横須賀製鉄所（造船所）創設150周年記念事業の一環として、開催するものです。

「2 会期」ですが、12月23日まで、休館日を除く39日間となります。展示作品は約250点あり、前期・後期でほとんどの作品が入れ替わります。

「3 主催」「4 観覧料」は、記載のとおりです。

「5 概要」ですが、神奈川で浮世絵と言えば、多くの方が、葛飾北斎の《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》をイメージすると思います。そういった江戸時代の景勝地としての神奈川のほか、江戸時代末期に近代化の窓口として発展する横須賀と神奈川、その両方の姿を、日本有数の浮世絵蒐集家である齋藤文夫氏のコレクションから、ご紹介させていただきます。

これまで、市民のみなさまの幅広い興味に対応するために、さまざまな内容の企画展を開催してまいりましたが、横須賀美術館で初めて開催する、浮世絵の展覧会であり、また、横須賀製鉄所150周年記念事業として、多くの市民にご覧いただき、市全体が盛り上がる一助になればと考えております。

最後に「6 関連事業」としまして、先ほど申し上げた、川崎・砂子の里資料館館長 齋藤文夫氏による講演会を開催するほか、浮世絵の摺りの実演を含むワークショップなど、多様な企画を用意しています。

詳しくは、別添のチラシをご覧ください。以上で報告を終わらせていただきます。

（森武委員長）

150周年記念事業の一環ということですが、現在博物館で行っている特別展示についても浮世絵の会期などが表示されていると思うのですが、美術館に来られた方に、博物館で行っている企画についても紹介したり、パンフレットを配布されるなどの用意はされているのでしょうか。

（美術館運営課長）

横須賀製鉄所150周年記念事業として、現在、美術館で開催するほかに、博物館、ヴェルニー記念館でも行っており、文化会館でも本日から展示しています。この4館を周遊していただくための、スタンプラリーの企画を行っています。おっしゃるとおり博物館のチラシも配架しており、周知していきたいと思

っています。

(森武委員長)

美術館が今やっているのが一番集客性が高いというか、たくさんの方の目に触れるところだと思うので、そこを核として他の展示も見られる機会があれば良いと思うので、ぜひよろしく願いいたします。

報告事項(6)『第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ
について』

(教育指導課長)

教育指導課から、報告事項(6)をご説明いたします。資料をご覧ください。

第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわが、11月7日(土)藤沢市立長後中学校にて行われました。

市内各校から参加した生徒が、記載にありますように5種類のコンクール及びコンテストにおきまして、5校26名の生徒が優秀な成績を収め、関東大会、全国大会に駒を進めることとなりました。

特にお弁当部門においては、過去全国2連覇ということもありまして、期待しているところです。

創造アイデアロボットコンテストについては、今年から3部門に分かれまして、先日8月15日の市内の大会で、この3つの部門を行った各校が参加したところですが、各部門において上位を独占し、関東大会へ駒を進めることができました。

ロボットコンテストにおいては、関東大会を経て、全国大会への出場が決まりますので、まだこの部門については、全国大会への出場は決まっていますが、期待できるところです。

関東大会は12月6日(日)群馬県渋川市子持社会体育館で、全国大会は1月23日(土)及び24日(日)に、東京都武蔵野市総合体育館及び女子栄養大学駒込キャンパスで行われる予定となっています。

また、5校26名の生徒につきましては、11月18日16時より、市役所5階正庁にて激励会を行う予定です。報告は以上です。

(質問なし)

(理事者報告なし)

(委員質問なし)

委員長 日程第2は、人事案件であるため秘密会とすることを宣言。
関係理事者以外の退席を求めた。

6 閉会及び散会の時刻

平成27年11月13日(金) 午前10時10分

横須賀市教育委員会

委員長 森 武 洋